

企 画 名 : 浸透性農薬が生物多様性と生態系に及ぼす悪影響に関する「世界的な総合評価書」(WIA)
の成果普及と議論喚起

団 体 名 : Task Force on Systemic Pesticides/TFSP・WIA 東京実行委員会

1. 報告要旨

2014年6月26日午後、参議院国会館で「TFSPによるメディアと政策決定者のための『浸透性農薬世界的総合評価書(WIA)』研究成果発表会」を開催した。日本で開発され、広範囲で使われているネオニコチノイドについての研究成果を学術的見地から世界的規模で検証し、整理した研究成果であり、発表会では、ミツバチや蝶などへの影響だけでなく、人間への影響についても研究成果が開示された。ネオニコチノイドの管理についての学術的な共通認識形成の第一歩として画期的な研究発表会であった。

2. 成果物

1. [「TFSPによるメディアと政策決定者のための『浸透性農薬世界的総合評価書\(WIA\)』研究成果発表会」プレスリリース](#)
2. [WIA 報道発表 \(日本語翻訳版\)](#)
3. [WIA メディア説明会資料 \(日本語翻訳版\)](#)
4. 浸透性農薬タスクフォースのビデオ説明 (日本語翻訳版、成果物8に収録)
5. LORENZO FURLAN 氏の発表スライド (英語)
6. 山田敏郎氏の発表スライド (英語版及び日本語版)
7. 平久美子氏の発表スライド (英語版及び日本語版)
8. [会議映像中継アーカイブ](#)
9. 参加者名簿
10. [「ミツバチの大量死と日本人の未来 ネオニコチノイド系農薬に科学者たちが警鐘～IUCN/TFSP による『浸透性農薬世界総合評価書\(WIA\)』研究成果発表会」IWJ \(2014.6.26\)](#)
11. [「『ネオニコ系農薬はミツバチ減少の要因』——800の論文を基に国際的な科学者チームが発表」オルタナオンライン \(2014.6.26\)](#)
12. [「IUCNが浸透性農薬に関する世界的な総合評価書を公開——グリーンピース、農薬が地球に及ぼす悪影響を証拠づける研究成果と歓迎」グリーンピース・ジャパン \(2014.6.26\)](#)
13. [「ネオニコチノイドなど浸透系農薬に関する研究発表：撮影記録」都市生活者の農力向上委員会 \(2014.6.27\)](#)
14. [「浸透性農薬の生態系への影響をまとめた評価書が発表されました。」日本自然保護協会『NACS-J事務局日誌』\(2014.6.27\)](#)
15. 石井徹「行動しない国、日本」朝日新聞夕刊 (2014.7.23)
16. 「浸透性農薬の禁止を！研究者らが成果を発表」仏教新聞 (2014.7.28)